

なるほど
納得!!

Ehime's terrific techniques

えひめが誇るスゴ技

113
選

ガイドブック

愛媛県企業

第41回 インターネプコンジャパン

ここが
愛媛
県

<http://www.sugowaza-ehime.com/>



愛媛県知事 中村 時広

愛媛県は、第二次産業が集積する東予地域（県東部）、第三次産業が盛んな中予地域（松山市を中心とする県中部）、そして、第一次産業が中心の南予地域（県南西部）とそれぞれに特色ある産業が集積し、全国的にも珍しいバランスの取れた産業構造となっています。

特に、ものづくり産業に注目しますと、東予地域には、古くより製紙業から紙加工業に至る紙関連産業が集積し、製紙・紙加工業の製造品出荷額等が全国1位の四国中央市、江戸時代の別子銅山の開抗以来、化学や機械、非鉄金属といった住友グループの企業城下町として発展してきた新居

浜市、近年、鉄鋼をはじめ、飲料や化学、造船等の大手企業の工場立地が目覚ましい西条市、更には、国内最大のタオル産地であり、世界に誇る造船や海運会社が立地する今治市など、多彩な工業都市が連なり、日本屈指の高い技術力やすぐれた製品を持つ「ものづくり企業」が数多く集積しています。

また、中予・南予地域に目を転じますと、それぞれ地域に根ざし、地域特有の資源を巧みに活用した、きらりと光る多様な「ものづくり企業」があります。

今回、これら本県の誇る「ものづくり企業」のすぐれた技術や製品を公募により県が選定し、113企業148技術を「愛媛ものづくり企業『すご技』データベース」として整理いたしました。

このデータベースを活用し、「愛媛の底力」とも言える本県の魅力ある企業や産業集積を、内外に広くPRすることにより、販路の拡大につなげていくとともに、異業種間の技術のマッチングに役立てていきたいと考えております。

日々、イノベーションを志向されている企業関係者の皆様におかれましては、このデータベースの掲載企業に少しでも御興味をもたれましたら、ぜひとも、県庁担当部署まで御連絡していただければ幸いです。このデータベースが、皆様のビジネスチャンスを広げるツールの一助として、積極的に御利用いただけますことを願っています。

愛媛県の産業

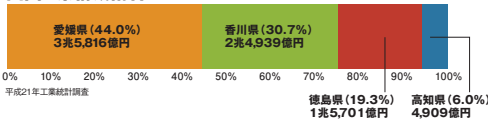
愛媛県の人口（平成22年国勢調査）は約143万1,000人、県内総生産（名目）は約4兆6,802億円（平成20年）、製造品出荷額等は約3兆5,816億円（平成21年）。

本県の産業構造は、生産額ベースでみると第1次産業が2.3%、第2次産業が22.3%、第3次産業が75.4%となっています。

また、製造品出荷額等の構成比（平成21年）は、基礎素材型産業が55.9%、加工組立型産業が30.3%、生活関連・その他型産業が13.7%であり、製造品出荷額等が多い業種は、船舶などの輸送用機械（16.1%）、紙・パルプ（15.2%）、非鉄金属（12.5%）の順となっています。

なお、本県は、製造品出荷額等においては、四国全体の44.0%のシェアを有する工業県としての特徴を持っています。

四国4県構成割合



※1) 産業構造構成比は、産業分類できない帰属利子などを加算控除する前の数値を100として算出

※2) 基礎素材型産業: 木材・木製品、パルプ・紙、紙加工品、化学工業、石油・石炭製品、プラスチック製品、ゴム製品、窯業・土石製品、鉄鋼業、非鉄金属、金属製品

※3) 加工組立型産業: 一般機械、電気機械、輸送機械

※4) 生活関連・その他型産業: 食料・飲料、繊維・衣服、家具・装備品、印刷・同関連業、なめし革・同製品、その他

愛媛県内 製造品出

今治市

造船・タオル・繊維など
9,197億円



松山市

化学・一般機械・食料など
3,623億円



主要都市の荷額等

地域ごとの産業集積

東予地域 四国中央市・新居浜市・西条市

四国中央市は、伝統的な水引工芸から紙・パルプの大型工場を有する大王製紙(株)など、高度な最先端分野まで網羅する全国でも有数の紙の産地です。本県の製紙・紙加工業の製造品出荷額等は静岡県に次ぐ第2位ですが、市町村別シェアでは四国中央市が日本一を誇っています。同市には製紙メーカーとともにユニ・チャーム(株)やリンテック(株)など数多くの紙加工業者が集積し、「紙製品なら、切手と紙幣以外は何でも作れる」といわれるほど、生産品目が多岐にわたっています。

新居浜市は、江戸時代の別子銅山開坑以来、住友金属鉱山(株)、住友化学(株)、住友重機械工業(株)といった住友グループの企業城下町として名高い地域で、非鉄金属や化学関連企業をはじめ、住友関連の技術力の高い中小機械産業群が形成されています。

西条市は、高耐食表面処理鋼板の開発・生産拠点である日新製鋼(株)東予製造所、システムLSI製品等を製造する(株)ルネサステクノロジー西条事業所、液晶偏光膜用フィルムのリーディング企業である(株)クラレ西条事業所、アサヒビール(株)四国工場等の大手企業が集積する工業地域で、近年、最も企業立地が活発な地域となっています。

東予地域 今治地域

全国シェアの約6割を占め、「今治タオル」のブランド化にも取り組む国内最大のタオル産地で、衣服・繊維関連企業も数多く集積しています。また、海上交通の要衝であったため、古くから海運業に加え、今治造船(株)や(株)新来島どっくなどの造船業や渦潮電機(株)などの造船関連の加工組立型産業が発展し、国内の新造船建造数の約16%を占める日本屈指の造船業の集積地となっています。このほか、石材、製瓦、漆器など、地域資源を活かした地場産業や大手調味料メーカーの日本食研ホールディングス(株)などの生活関連型産業まで、多種多様なものづくり企業が数多く立地しています。

中予地域 松山市を中心とする中予地域

県内人口の4割以上をかかえ、とりわけ松山市には、県都として行政の中枢機関等が集中しており、道後温泉や松山城を有する観光地として、商業、観光、サービス業等の第3次産業の集積が進んでいます。

航空機向け炭素繊維の供給基地である東レ(株)愛媛工場や、高い強度を持つアラミド繊維を製造する帝人(株)松山事業所などの化学メーカー、農機具の大手機械メーカーの井関農機(株)、環境関連分野にも積極的な展開をみせる大手ボイラーメーカーの三浦工業(株)、健康・医療機器等を製造するパナソニック・ヘルスケア(株)、削り節などを製造する食品加工メーカーのヤマキ(株)やマルトモ(株)などの国内トップクラスの企業やそれらを支える技術力の高い中小関連企業のほか、県内の情報サービス業の大半が立地するなど、東予地域と並ぶ本県産業のリーディングゾーンとなっています。

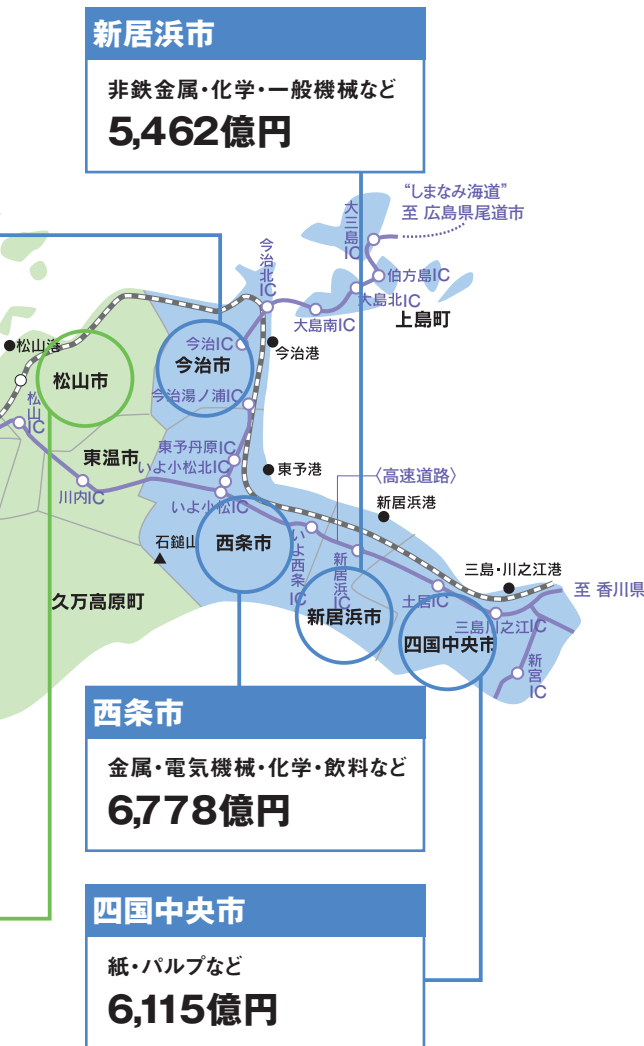
南予地域 八幡浜市、大洲市及び宇和島市を中心とする南予地域

日本有数のかんきつ類の産地として広く知られているほか、漁業でも県の魚であるマダイをはじめ、ハマチ、真珠の養殖が盛んで、第1次産業のウエイトの高い地域です。

八幡浜地域には、古くからの水産練り製品の製造業者に加え、我が国で初めて魚肉ソーセージを開発したハム・ソーセージメーカーである西南開発(株)が立地し、最近では大手ハンバーガーのパーティ製造工場も操業しています。

大洲市には、バイオテクノロジーを駆使して天然調味料エキスや特定保健用食品等を製造している仙味エキス(株)が立地するほか、医療用脱脂綿や化粧綿などの衛生材料等を製造している丸三産業(株)や旅館・ホテル向け業務用歯ブラシの全国トップメーカーである(株)アイテックなど、独自の分野で高い企画・開発力を持った企業が立地しています。

宇和島地域では、豊かな水産資源を活用した水産加工業を営む企業が立地しているほか、パーティクラッカーのシェア日本一を誇る(株)カネコなどがあります。



第41回 インターネプコン ジャパン愛媛県企業

掲載企業INDEX (掲載ページ)

※掲載している情報は2011年12月22日現在のものです。掲載内容は変更される場合もありますので、ご了承ください。

【電気機械】 株式会社アドバンテック 4	【金属製品】 株式会社 続木鉄工所・株式会社ツツキ... 9
【金属製品】 株式会社田窪工業所 5	【IT・コンピューター】 ピーシートレンド株式会社 10
【ゴム製品】 株式会社タケチ 6	【パルプ・紙・紙加工品】 三木特種製紙株式会社 11
【金属製品】 ツウテック株式会社 7	【超精密加工】 株式会社ユタカ 12
【電気機械】 田中技研株式会社 8	【一般機械】 ユースエンジニアリング株式会社... 13

ガイドブックの見方

The image shows a screenshot of the Advantec company profile page from the 'Ehime's terrific techniques' guidebook. The page is titled '株式会社アドバンテック' and includes a URL 'http://www.advantec-japan.co.jp'. The main content area features a large photograph of various metal parts and components. Below the photo, there is a section titled '株式会社の体制整え 即対応' and several columns of text describing the company's products and services. The page also includes contact information and a list of products.

Callout boxes on the left side of the page point to specific sections:

- 業種区分
- 社名
- 企業プロフィール
- 社名と業種
- セールスPRコピー
- ※愛媛県らしく5・7・5の俳句調にしています
- 愛媛が誇る「すこ技」を紹介

Callout boxes on the right side of the page point to specific sections:

- ホームページアドレス
- 自社製品写真他
- 企業プロフィールと沿革を掲載



あらゆる真空部品に柔軟に対応、高品質な製品は大手メーカーからの信頼も厚い。多品種小ロット生産により、特殊オーダーや短納期にも的確に対応する。

株式会社アドバンテック

真空排気配管製造・半導体製造装置向け部品製造・テスト用シリコンウエハの販売等

内外の体制整え 即対応

● 高品質の製品を安定して供給

半導体製造装置に使われるフランジ、クランプなどの真空部品を製造、自社工場で溶接・組立加工を行っているためスピーディかつ柔軟に顧客のオーダーに対応できる。また、優れた製品づくりをサポートする最新設備を整えており、クリーンルームでの加工にも対応可能だ。

大手製造メーカーなどからのシビアな要求にも対応できるよう内外の体制を整え、高品質・多品種・小ロット・短納期を実現している。真空部品の製作で培ってきた品質へのこだわりは、多くの半導体製造装置メーカーから高い評価と信頼を得ている。



● 各種グレードに対応するウエハ一群

研究開発用の各種テストウエハの加工、その他加工品の販売においても高品質な商品を短納期にて提供している。外部の豊富なネットワークを駆使して顧客からのあらゆる要望に最適な製品を提供、標準品・規格品についてはほぼ在庫しており、即納体制を整えている。

使用済みテストウエハに研磨加工処理や膜剥離処理を行うことで新品ウエハと同等の状態に再生する加工も行っている。薄研磨加工により研磨量を減らすことで、再生回数を増やすことを可能にした。



● 新しいことに常に挑戦し続ける

日々技術革新が進む先端分野の企業として、受注・製造・検査・納品まで徹底した品質管理体制を整え、さまざまな分野のニーズに高度な技術力で対応している。

若い世代が中心となる社員たちの熱意と柔軟な発想力で常に新しいことに挑戦しており、今後は太陽光発電事業にさらに力を入れていく方針だ。すでに一部ソーラーウエハやソーラーパネルの取り扱いを始めている。



● 企業DATA

〒799-1506 愛媛県西条市港293-1
TEL/0897-53-7711
FAX/0897-53-7733
設立/平成7年5月 資本金/4,150万円
代表者/代表取締役社長 山名正英
従業員数/108名
事業内容/真空排気管製造、半導体製造装置向け部品製造、テスト用シリコンウエハの販売など
事業所/横浜、大阪、福岡、山梨、長野、長崎、東京
売上高/90億円(平成23年3月)

● 沿革

1995年(平成7年) 愛媛県西条市に株式会社アドバンテック設立
1999年(平成11年) 神奈川県川崎市に東京営業所を開設
2002年(平成14年) 兵庫県尼崎市に大阪営業所を開設
2003年(平成15年) 福岡県筑紫野市に九州営業所を開設
2004年(平成16年) 福岡市に九州営業所を移転
2005年(平成17年) 中国(蘇州)に現地法人設立
2010年(平成22年)シンガポールに子会社Singapore Advantecを設立
2011年(平成23年)中国工場稼働
2011年(平成23年)韓国に子会社Advantec Korea Co.,Ltd.を設立



高機能で収納力に優れた高感度デザイン、豊富なサイズ展開とカラーバリエーションにより、ストックハウスシリーズは同社の基幹商品となっている

株式会社田窪工業所

スチール製物置・自転車置き場・ガレージなどの製造・販売

生活を 便利で豊かに する製品

●実用性と機能美を兼ね備える

独自の柱構造を取り入れた丈夫な設計に軽くて静かな運動吊り戸、開閉スムーズなアルミレールなどを取り入れた物置のMr.ストックマンシリーズ、錆に強いZAM材を使用し、ラックを左右に移動させることで出し入れの容易さと収納効率をアップさせたスライドキーパーなど、エクステリア、インテリアのスチール製品を中心に環境や介護関連まで、使いやすさと安心を追求し機能性に富んだ幅広いレパートリーの製品を世に送り出している。



●高品質な製品を生み出す技術と設備



薄板を自在に曲げて立体に加工する技術に優れ、歪みのない高品質の成形を得意とする。最新のパンチプレス機を導入し、1枚の鉄板から無駄なく部品を切り出すことで材料ロスを削減、コストダウンにも貢献している。

また、新しく導入した環境負荷の少ない粉体塗装は膜厚を自由に調整することができ、耐久性のあるムラのない美しい塗装が可能だ。製品の用途に合わせて使い分けられるよう、従来の溶剤塗装と両方の設備をそろえている。

●顧客目線のものづくりポリシー

数々の特許技術を駆使したアイデア溢れる高機能な製品群は豊富なサイズとデザインで展開され、さまざまな建物や周辺景観に違和感なく調和する。

ものづくりのコンセプトを「進歩的な生活の提案」とし、時代や嗜好のうつり変わりに伴って変化する国内外の市場ニーズをいち早くキャッチして検証、研究開発と試作を繰り返しながら、顧客に本当に求められるものづくりを行なっている。



●企業DATA

〒799-1506
愛媛県今治市東村1-14-1
TEL/0898-65-5000
FAX/0898-65-4677
設立/昭和36年3月 資本金/8,000万円
代表者/代表取締役社長 佐伯亮治
従業員数/350名 事業内容/スチール製物置・自転車置き場・ガレージなどの製造・販売
事業所/西条、仙台、東京、埼玉、横浜、名古屋、大阪、広島、高松、松山、福岡
売上高/98億円(平成23年3月)

●沿革

1946年(昭和21年) 田窪工業所設立
1961年(昭和36年) 株式会社 田窪工業所として法人設立 東京営業所開設
1963年(昭和38年) 大阪営業所開設
1968年(昭和43年) TYストックハウス発売
1972年(昭和47年) 中小企業合理化モデル工場に指定される
1974年(昭和49年) 福岡営業所開設
1983年(昭和58年) 名古屋営業所開設
1984年(昭和59年) 神奈川営業所開設
1988年(平成元年) 西条工場に新事務所落成・稼働開始
1998年(平成10年) 仙台営業所開設
2001年(平成13年) 大阪営業所と物流センターを統合し親切
2006年(平成18年) グループ会社の株式会社セカイフジを統合し新田窪工業所として再出発



自動車部品には不可欠な精密磁石部品を開発・製造

株式会社タケチ

プラスチック製品製造業・ゴム製品製造業

ゴムの特性を生かしたガスケット製品を製造

● ガスケットのパイオニア

工業用ゴム製品やガスケット業界において、パイオニア的な存在であり、建築用・冷蔵庫用のガスケットではトップシェアを誇る同社。この他にもガス用ゴム管や家電用シリコン製品、電波吸収体、自動車用ゴム部品、ゴム磁石、プラスチック磁石などを独自の技術で開発。建築・家電・自動車・情報機器などの様々な精密パーツを提供している。



冷蔵庫用ガスケットは、国内シェアの60%を製造・販売している

● 高性能・高品質なゴム管を製造

ガスコンロや暖房器具などガス機器をガス栓に接続するガス用ゴム管。同社では独自の技術開発により、他社に先駆けて高い安全性と優れた外觀の多重構造ガスケットを開発し商品化にも成功した。ワイヤーブレードによる内装強化ゴムホースは、潰れや折れ曲がりによる詰まりを防いで管の状態を支える構造を持つガス用強化ホースなども生産している。



ガス用ゴム管の製造・販売ではトップシェアを誇る

● 日本初の建築用ガスケットを開発

昭和40年代、日本で初めてビル用外壁に使用する構造ガスケットを開発する。1965年山口銀行福山支店でH型構造ガスケットが採用され、その後も多くの商業ビルや体育館などの建物に使用される。現在ではアークヒルズや東京ドーム、ランドマークタワー、帝国ホテル、品川インターシティ、シーホークホテルのほか、上海の浦東地区に建つ101階建ての超高層複合ビル「上海環球金融中心」にも使われている。



機密性と耐久性の両方の特製を兼ね備えた構造ガスケットを製造

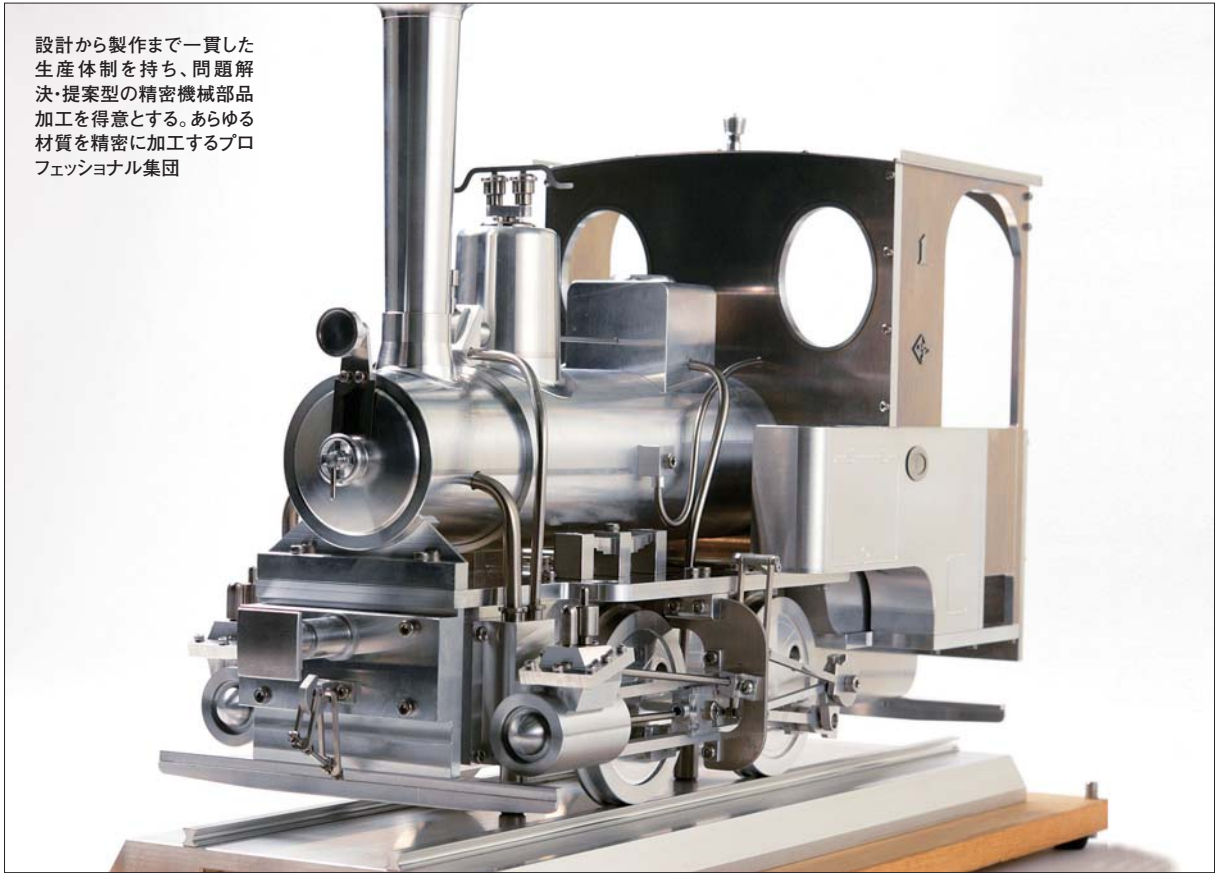
● 企業DATA

〒791-1121 愛媛県松山市中野町甲936
TEL/089-963-1311
FAX/089-963-4485
設立/昭和32年3月 資本金/1億円
代表者/代表取締役会長 武智義加
代表取締役社長 池端早苗
従業員数/230名
事業内容/プラスチック製品製造業、ゴム製品製造業
事業所/(本部)吹田、東京支社、(工場)茨木、柘原、砥部、唐川、松山、伊予
売上高/37億7,800万円(平成22年7月期)
関連企業/タケチラバーインダストリー(マレーシア)

● 沿革

1957年(昭和32年)
神戸において創業
1972年(昭和47年3月)
株式会社武智エンジニアリング設立
1972年(昭和47年12月)
タケチ工業ゴム株式会社に社名変更
1995年(平成7年)
マレーシアにTAKECHI RUBBER INDUSTRY (MALAYSIA) SDN.BHD.設立
2006年(平成18年)
株式会社タケチに社名変更
2011年(平成23年)
株式会社タケチと武智エンジニアリングを合併

設計から製作まで一貫した生産体制を持ち、問題解決・提案型の精密機械部品加工を得意とする。あらゆる材質を精密に加工するプロフェッショナル集団



ツウテック株式会社

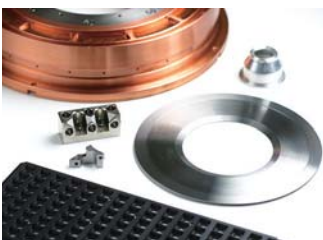
各種精密加工部品製作・部品設計

切削技術 芸術的な 精密さ

● THE ONLY ONEを目指す

鉄、アルミ、ステンレス、チタン、銅、樹脂などあらゆる材質の精密加工を得意とし、半導体や通信機器関連の機器部品、医療関連の機器部品等を製造。高度化する顧客のニーズに高い技術力で対応している。

「モノ創りを通じて、優れた価値を迅速に提供すること」をコンセプトに、顧客第一主義で親切・丁寧・確実な対応とサービスを心がけ、図面の製作から切削まで一貫した生産体制を確立。顧客の発注の手間を削減し、納期短縮の実績も多数持っている。



あらゆる材質の精密切削加工が可能

● 切削技術コンテスト連続受賞

切削加工業界全体の切削の技術・技能の向上を目的とした「切削加工ドリームコンテスト」(森精機製作所主催)で3回連続金賞・銀賞を受賞した実績を持つ。

2008年の金賞受賞作品は肉厚0.1mmの薄肉削り出し、φ0.5mm長さ18mmの深穴加工、先端の底円φ0.2mmの円錐など、複雑な三次元加工を高いレベルで実現した点が評価された。切削推奨条件を守るだけでは精度の出ない高度な加工を、経験を積み重ねることによってのみ得られる技術で可能にする。



2008年ドリームコンテスト金賞受賞作品

● 問題解決型提案

土佐電子工業(株)の関連企業として、FA機器全体の設計・組立まで行ってきたノウハウを活用し、生産率を向上させるための様々な提案を行っている。「製作図面がない」「部品単価を下げたい」「もっと短納期で入手したい」など、顧客の問題を最新の設備と人の力で解決。要求精度の高い製品、高難易度の製品などに積極的に取り組み、妥協のないプロの自覚をもって、わずかな誤差も見逃さない完璧な仕上がりを目指している。

図面を解析する知識と新たに設計する能力を備え、製作図面がない場合でも提供されたサンプル品を測定・採寸、加工図面を製作し、部品の納入が可能。新技術の開発や品質のさらなる向上についても、日々努力を続けている。

● 企業DATA

〒791-0301 愛媛県東温市南方2195-7
TEL/089-966-4040
FAX/089-966-4047
設立/平成2年4月
資本金/1,000万円
代表者/代表取締役 増田和俊
従業員数/22名
事業内容/自動機器・航空宇宙関係・液晶製造関係・LED製造関係の精密部品加工
売上高/7億301万円(平成23年3月期)
関連企業/土佐電子工業(株)、ホワイトシステム(株)

● 沿革

1990年(平成2年)
愛媛県伊予市にツウテック(株)設立
1996年(平成8年)
愛媛県東温市下林に移転
2007年(平成19年)
愛媛県東温市南方に工場移転
2008年(平成20年)
SP事業部設立(広告・印刷などの企画)



加工の難しい金属材料を高精度に加工する、優れた製品を創り出す技術力が高い評価と信頼を得る。日本マグネシウム協会に四国で唯一加入している

田中技研株式会社

精密機械加工、電子機器関連部品組立

難削材 積極的に 挑戦中

● 複雑で高精度な難削材の加工

航空機のエンジンやガスタービン部に使われる、インコネルやワスペネルといったニッケル合金など難削材の切削を得意とし、精度・品質・耐久性の高い製品をつくり出している。

高価な素材は顧客から提供されることが多く、素材を一本も無駄にしない正確な加工と在庫管理を行っていることでも信頼度が高い。宇宙関連機器に搭載されるカメラなどの計測機器に使われる超高精度微細加工部品の試作品加工にも着手。さらに難易度の高い切削加工にも積極的に挑戦している。



あらゆる材質の精密切削加工が可能

● 精巧な技術と細やかな対応

チタンの削り出し医療機器や動物用の試作針製作など、単品、小ロット、試作から量産まであらゆるオーダーに対応。SUS304製のφ0.5mmパイプ（注射針）の外周に、900カ所のφ0.05mmディンプルを削り出すなど、超微細加工が可能な高い技術力を持つ。

さらに、高精度な仕上がりを要求される医療用精密部品はほぼすべての場合において、顕微鏡を使った全品検査を行い、どんな小さなミスも見逃さない厳しい検査体制。信頼性の高い製品を提供している。



医療用機器部品の試作品

● 最新の設備と人の技術が融合

小型の超精密部品の削り出しや難削材の加工に使用される高性能な同時5軸加工機を保有。複雑で高精度な加工が必要とされる部品に、三次元加工の技術で対応している。一度のチャッキングですべての加工ができるために精度の高い加工が可能で、品質の向上と納期の短縮にも貢献している。

設備のベースになる荷台など大型部品の切削加工に使われる、最大サイズ2000×3000mmの切削が可能な5面加工機では、重量のあるものを高精度・短時間で加工、コストダウンにつなげている。数百種類もあるという刃を使い分け、視覚・聴覚・臭覚などの五感を駆使した職人の技術で、これらの先端設備機械を操り、あらゆる素材を切削している。

● 企業DATA

〒799-1313
愛媛県西条市且之上甲433-1
TEL/0898-66-4011
FAX/0898-66-4022
設立/平成2年11月 資本金/3,000万円
代表者/代表取締役 田中正夫
従業員数/128名
事業内容/電子機器製造、半導体設備部品・航空機部品・医療機器部品の製造
事業所/桑村工場、北条工場
売上高/6億5,000万円(平成22年3月期)
関連企業/(有)メンゲ

● 沿革

1985年(昭和60年)
田中正夫個人により田中技研を創設
1990年(平成2年) (有)田中技研に改組
1993年(平成5年)
田中技研(株)に改組、本社工場落成
1997年(平成9年) 今治工場開設
2001年(平成13年) 桑村工場開設
2004年(平成16年)
北条工場開設、ISO9001:2000認証取得
2007年(平成19年)
ISO14000:2004認証取得
2010年(平成22年)
農林水産省より動物用医療機器製造許可を受ける



自社独自の手バフ研磨、電解研磨は製品の大小を問わず高品質の加工ができる画期的技術。西日本最大級の設備の工場で、蓄積されたノウハウを駆使し、さらなる可能性に磨きがかかる。

(株)続木鉄工所・(株)ツツキ

プラント向け産業機器・塔槽類・圧力容器・設計製作・ステンレス研磨製品加工・製造等

実績のバフ&ローコスト電解研磨で ぴかぴかに

●住友化学ほか信頼の納品実績

昭和22年、住友化学の工事下請会社として発足した(株)続木鉄工所。長年にわたり蓄積した技術は、配管のプレファブ、現地工事も得意とし、製品と配管を組み合わせたユニットの製作から大型のプラント配管工事、チューブサイズのクリーン配管工事まで幅広く対応。

第1種、2種圧力容器の製造実績も豊富で、特に単品製作品については大小問わず、広く対応している。



●高品質の手バフ研磨&大から小まで対応できる電解研磨



昭和63年にバフ研磨を開始して以来、県内外において、さまざまなバフ研磨作業の実績を積み重ね、高い評価を得ている研磨技術。(株)続木鉄工所と歩みを共にしている(株)ツツキは、近年自社独自の電解研磨技術を開発した。

この技術は、複合電解法を改良したもので、従来の浸漬型の電解に対して危険性がなく、しかも少量の電解液で研磨が可能。直径3m程の大きなタンクから小さな部品、現場工事まで対応することができる。

●西日本最大級の設備の元で 熟練と先端の強力タッグ

製缶、配管、半導体クリーン配管、大型プラント工事など多彩な実績を持つ(株)続木鉄工所の蓄積したノウハウ・設備と、板自動研磨機、鏡板自動研磨機、パイプ内外自動研磨機など西日本最大ともいえる設備を有する(株)ツツキの先進の研磨技術がタッグを組んだ強力な生産体制。製缶から研磨加工まで一貫して対応できる生産システムは、より高品質、ローコスト、納期短縮を実現。多くの可能性が広がっている。



●企業DATA

(株)続木鉄工所 愛媛県新居浜市西原町3-3-37
TEL/0897-33-7141 FAX/0897-37-2334
設立/昭和35年2月 資本金/3,000万円
代表者/代表取締役 続木剛 事業内容/産業機器類の設計製作据付、プラント配管・現場工事 URL/http://tzk-iw.com/

株式会社 ツツキ 新居浜市西原町3-3-20
TEL/0897-33-9793 FAX/0897-33-9795
資本金/1,000万円 設立/昭和39年6月
代表者/代表取締役 続木勝彦 事業内容/北海の鏡板四国代理店、ステンレスバフ電解研磨 URL/http://www.pika2kobo.com/

●沿革

株式会社 続木鉄工所
1947年(昭和22年)4月 初代続木竹一名義で製缶・配管・仕上旋盤等金属加工溶接工事を開始
1953年(昭和28年) 新居浜市西原町に新工場建設
1960年(昭和35年)2月 株式会社続木鉄工所設立
1988年(昭和63年) 東予工場にステンレス研磨工場を建設

株式会社 ツツキ
1963年(昭和38年) (株)続木鉄工所として北海の鏡板販売を開始
1964年(昭和39年) 続木商事(株)設立
2011年(平成23年)9月 株式会社ツツキに社名変更



“ピッ”とすることで実装ラインのぼかミスを簡単チェックできる「ポカノン」は、開発後10年以上のノウハウを持つ。ポカノンVer5.0の他に業種を問わないポカノンLightがあり、さらに進化を続けている。

ピーシートレンド株式会社

FA・OAソフトウェア開発・各種パッケージソフト開発販売等

ポカノンは ハンディターミナルで 誤実装防止

● 実装ラインの“ぼかミ”防止!

実装ラインで生じる「ぼかミ」。これまで人が「読み合わせ」をすることで防いでいたチップマウンタ(表面実装機)への部品取り付けや交換ミス、バーコード・2次元コードハンディターミナルを使用することにより、現場で簡単確実にチェック可能な「ポカノン」。チップマウンタメーカーを問わず使え、海外を含めて約400社の導入実績を誇るピーシートレンド社のロングセラー商品だ。また、パソコンで部品ロット番号や段取り架け替え履歴の保存することが可能。作業効率と品質管理データ処理が飛躍的にUP。



【写真のハンディターミナルは機キーエンス製。他社製ハンディターミナル対応は要相談。】

● 業種・業務を選ばない自由発想。

「ポカノン」で培ったさまざまな経験と技術をフィードバックし、業種・業務を問わず幅広い自由な発想で使用可能な汎用コード照会アプリケーション「ポカノンLight」。従来の単純なOK、NGだけでなく、違いが見えるのでNGの原因も一目で判明。2つのバーコード・2次元コードを比較し3文字以上の一致箇所が自動検索可能。照合桁はもちろん項目名や入力順、繰り返しなども自由に設定。マスタ作成・インポートも可能。使いやすさについてもバージョンアップした。



● 各種システム開発で、信頼の実績。

ピーシートレンドが手掛けるソフトウェア・システムは、多岐の分野・業務にわたる。ポカノンを始めとする基板実装業向け誤実装防止システム以外にも、社員100名以上を有する企業の給与管理、大手企業の購買管理、チェーン店の売上管理から美容室・写真館・呉服店向けの店舗管理システム(売上・顧客・予約・仕入れ等一元管理)まで、バーコードを活用し、在庫管理や入庫管理、入荷検品、小売店向けPOSなど多くの実績で、確かな信頼を築いている。



● 企業DATA

〒792-0060
愛媛県新居浜市大生院2151-10
(財)東予産業創造センター内
TEL/0897-43-2212
FAX/0897-43-2213
設立/平成7年9月
資本金/1,000万円
代表者/代表取締役 伊藤政彦
従業員数/5名
事業内容/FA・OAソフトウェア開発、
各種パッケージソフト開発販売、コンピ
ュータ関連技術サポート、各種パソコン技術
指導、各種情報処理サービス

● 沿革

1995年(平成7年) 9月
有限会社ピーシートレンドを旧・東予市にて
設立
1998年(平成10年)
基板実装業向け部品交換ミス防止システム
「ポカノン Ver2.1」リリース
2000年(平成12年) 2月
本社事務所を現所在地に移転
2006年(平成18年)
「ポカノン Ver5.0 2次元コード/無線対応
版」リリース
2009年(平成21年) 4月
ピーシートレンド株式会社に社名変更
2011年(平成23年)3月
「ポカノン Ver5.0B 日/英対応版」リリース



あらゆる繊維をシート化する三木特種製紙の技術。湿式不織布ラインアップでは世界一、電気絶縁紙（変圧器用層間絶縁紙）絶縁薄紙（巻線用絶縁紙）では業界日本一の実績を持っている。



三木特種製紙株式会社

粘着テープ基材・メンブレンフィルター用基材・食品用フィルター・電気絶縁紙等

特殊技 あらゆる繊維をシート化する

●「あらゆる繊維を紙にする」 特殊紙ひと筋・広がるフィールド

「あらゆる繊維を紙にする」を合言葉にさまざまな特殊紙を生み出してきた三木特種製紙。昭和33年、世界で初めての化学合成繊維紙「ミクロン」を商品化。これを機に、機能性材料の開発・製造を手掛けるようになった。一般に紙の原料とされるのは、木材パルプ。同社はこれにこだわらず、天然素材（三椏・マニラ麻等）、化学繊維ほかあらゆる繊維を水に分散してシート化を図り、さまざまな用途の特殊紙を生み出してきた。



●長年のノウハウと柔軟な発想 で創り出す「紙を超えた紙」



素材を選ばない同社の製品群。天然繊維をはじめ、レーヨン、ビニロンなどの化学合成繊維、さらには、金属やセラミックパウダーなども紙の原料となる。それには、紙という既存概念にとられない独創的なチャレンジが必要だ。最近では、ポリエステルとナイロンで作る超極細繊維、ポリプロピレンとポリエチレンを組み合わせた複合繊維など、「紙を超えた紙」を目指して、その可能性は益々広がっている。

●不織布と機能紙で切り開く こう新ステージ

繊維を均一に分散し層を重ねていくという、同社が誇る抄紙技術。その技術・開発力は「全国発明賞」紙パルプ技術協会「藤原賞」「地方発明奨励賞」「第一回科学技術庁長官賞」など数々の栄誉を得ている。また、最近では、熱処理や、コーティング、含浸など先進の加工技術で、より特殊な機能をプラスすることが可能。機能紙、湿式不織布の分野のリーディングカンパニーとして、新たなステージを目指している。



●企業DATA

〒799-0101
愛媛県四国中央市川之江町156
TEL / 0896-58-3373
FAX / 0896-58-2105
設立 / 昭和22年10月 資本金 / 5,000万円
代表者 / 代表取締役 三木雅人
従業員数 / 171名
事業内容 / 粘着テープ基材、メンブレンフィルター用基材、食品用フィルター、電気絶縁紙、バッテリーセパレーター
営業所 / 東京、大阪
売上高 / 56億3,300万円（平成22年7月期）

●沿革

1947年（昭和22年）
本社所在地に三木製紙工場を設立、機械抄紙の製造を開始
1953年（昭和28年）
三木特種製紙株式会社社名変更
1960年～70年代（昭和35年～54年）
電気絶縁紙の生産開始加工分野に進出
1980年代（昭和55年～平成元年）
食品・産業・医療製品の生産販売開始
1990年代（平成2年～11年）
パルプ漂白・精選設備を新設
2000年代（平成12年～）
湿式スパンレース不織布の生産を開始



航空機や宇宙科学まで幅広いプロジェクトに参画

株式会社ユタカ

製造業・金属製品製造業

妥協のない 世界水準の 技術力

● 充実した最新鋭の設備

卓越した技術力に加え、充実した設備を誇る同社。サブミクロン単位の超高精度を実現するため、最新鋭機を含む100台以上の生産機械が完備している。工場内は空調設備により、室内の温度を常時一定数値にコントロール。温度により製品に影響が出ないよう細心の注意を払うことにより、世界でも最高品質が求められる分野でトップレベルの部品を提供している。



先行投資で同業他社をリードする充実した設備

● 世界基準の最高品質

技術の集大成を担う品質管理においては、ISO9001「品質マネジメントシステム」の認証を取得。世界基準規格に基づいた公的機関の評価も受けている。できあがった製品は、現場での責任者によるチェックだけでなく、品質保証課によって全品検査も実施している。こうした妥協のない品質管理より、わずかな誤差も見逃さず、より完全な仕上がりの製品を生み出す。



制作と検査を繰り返し、顧客のニーズに応える

● 人材への投資

世界最高レベルの技術力を有する同社が、特に力を入れているのが技術者の人材育成。打ち合わせから製品まで、顧客と技術スタッフの橋渡しとなる技術営業は、豊かな経験と高い専門知識を持つ人材が揃っている。現場で作業を行う技術者の多くが技能検定に合格。こうした技能検定試験にかかる費用は、全額を会社が負担して人材の育成を推奨している。



専門知識と高い技術力を有した社員が揃う

● 企業DATA

本社 〒791-8044
愛媛県松山市西垣生町822-2
TEL / 089-971-5501
FAX / 089-973-9092
設立 / 昭和52年12月(創業)
資本金 / 1,000万円
代表者 / 代表取締役 二神久三
従業員数 / 111名
事業内容 / 製造業、金属製品製造業
事業所 / 松山
売上高 / 17億4千万円(2011年3月期)
グループ会社 / (株)二神機械産業

● 沿革

1977年(昭和52年)
二神機械産業として個人創業
1980年(昭和55年)
松山市空港通に事務所開設
1981年(昭和56年)
株式会社二神機械産業として法人設立
機械設備導入開始
1996年(平成8年)
株式会社二神機械産業より
株式会社ユタカに社名変更
営業、製造他業務を全面移管
2005年(平成17年)
ISO9001認証取得



真空中、プラスチックフィルム基板に金属薄膜を、ロールからロールへと形成できる画期的装置。その用途・可能性は計り知れないものがある。

ユースエンジニアリング株式会社

自動機械・電子機器の設計・製作・情報管理システムの設計・製作等

真空の ロールツーロールで フレキシブル

●金属薄膜の高速成型 ロールツーロール

ユースエンジニアリングは、ロールツーロールで、プラスチックフィルム基板に金属薄膜を高速で形成できる、コンパクトでエコミーなスパッタリング装置を試作開発。これにより、フィルム走行系に工夫をすることでPET等の耐熱性の低いフィルムにも高速成膜できる可能性を見出した。本装置は、ガス供給ラインを2系統有しており、酸化物の反応性スパッタによる成膜も可能。ディスプレイ関係、太陽電池、有機ELなどへの応用が想定される。



●各種蒸着源が取付可能な 真空薄膜形成装置



ロールツーロール式真空成膜装置の標準機のターゲットは角型だが、お客様の手持ちの丸型ターゲット(4インチ)にも対応する。蒸着源は、DCスパッタリングだけでなく、RFスパッタリング、抵抗加熱、電子ビーム、イオンプレーティングにもオプション対応する。勿論、枚葉基板への成膜も可能だ。このほか当社では、中古装置の改造にも対応している。既存の設備を有効活用して最先端の材料開発を可能にするその技術は、高く業界で評価されている。

●自動濃縮装置など高度技術 でフレキシブルな対応

同社は、微量物質(ダイオキシンなどの)濃縮工程を自動化し、濃縮時間を短縮する自動濃縮装置を開発。さらに、温暖化ガス分解装置など、機械、電子回路、制御設計で時代のニーズにフレキシブルに対応している。さらにメカトロとクリーン技術を融合した移載搬送システム、ソフト&ハード設計から製造まで一括対応する電子機器の設計・製作、医療機器ほかの多様なドキュメント(取扱い説明書、マニュアル)の制作など多岐なニーズに答えている。



●企業DATA

〒792-0003
愛媛県新居浜市新田町1-6-22
TEL/0897-33-5730
FAX/0897-37-3630
創業/昭和45年8月 資本金/4,500万円
代表者/代表取締役社長 角田勝美
従業員数/90名 事業内容/自動機械・電子機器の設計・製作、情報管理システムの設計・製作、取扱説明書・サービスマニュアル等のドキュメント制作
事業所/東京、大阪、松山
売上高/20億6,800万円(平成22年12月期)

●沿革

1970年(昭和45年) 8月
山内照雄設計事務所創立
1980年(昭和55年) 12月
ユースエンジニアリング(株)に社名変更
1985年(昭和60年)
本社新社屋新設 翌年、機械設備製作開始
1990年(平成2年) 電子機器製造に着手
2001年(平成13年)
自動濃縮装置の製造・販売開始
2005年(平成17年)
黒島工場新設、装置システム部を移動
2010年(平成22年) ISO14001認証取得
2011年3月 友実貿易(上海)有限公司設立

愛媛ものづくり企業『すご技』データベース

えひめ
が誇る

Ehime's terrific
techniques

すご技

113
選



ホームページトップページ
イメージ画像

企業の「日本一・オンリーワン」情報も満載!

愛媛には地域の歴史や文化に根ざした、特色ある多様なものづくり企業が数多く集積しています。これらの企業が有する優れた技術や製品に関する情報をデータベース化し、公開しています。企業検索機能や、愛媛県の産業紹介も充実。

情報掲載企業
113社

<http://www.sugowaza-ehime.com/>

1 愛媛県内の「すご技」 一挙掲載

愛媛の誇る「ものづくり企業」の優れた技術や製品を公募により、県が選定した113企業148技術を「愛媛ものづくり企業『すご技』データベース」として掲載。異業種間のビジネスマッチングにきっと役立てて頂けます。

2 愛媛県の産業特性や 地域別産業集積も紹介

愛媛県の産業構造や産業集積を紹介。各々地域に根差し、地域特性の資源を巧みに活用した愛媛県の産業特性も紹介。ビジネスチャンスを広げるツールの一助としてご活用ください。

3 企業情報も簡単に 検索可能

フリーワード検索や企業名(50音)検索だけでなく、技術別検索、業種別検索、市町別検索など、検索も便利で簡単。「日本一」情報もわかりやすく表示しています。

愛媛ものづくり企業「すご技」データベース

えひめが誇る
Ehime's terrific
techniques
すご技 113
選

<http://www.sugowaza-ehime.com/>

お問合せ先

【えひめ企業活動サポートデスク】

●「すご技」データベース・掲載企業に関するお問合せ

愛媛県経済労働部産業創出課 新分野開拓係

〒790-8570 松山市一番町4-4-2

TEL／089-912-2473 FAX／089-912-2469

Eメール／sangyosoyutsu@pref.ehime.jp

●その他のお問合せ

産業政策課 経済計画係

TEL／089-912-2475 FAX／089-912-2259

Eメール／sangyoseisaku@pref.ehime.jp



愛媛県イメージアップキャラクター

「みきゃん」